



文化交流センターを対象に実施された
火災防ぎょ訓練

10月15日から31日まで、全道一斉の火災予防運動が展開され、各地で様々な火災予防啓発活動が実施されました。
初日である15日に防火パレードが実施されたほか、消防団員による火災防ぎょ訓練が本番さながらに実施されました。
また、文化交流センターと鬼鹿公民館では、幼稚園児が作成した防火啓発のぬりえが展示され、消防団員、少年消防クラブ、婦人防火クラブが、各種火災予防啓発活動を行う等、多種多様な防火意識の高揚が図られました。

防火意識の高揚図る

全国一斉秋の
火災予防運動
10月15日～31日



食事と会話を楽しむ入園者

特別養護老人ホーム愛生園で、バッキング形式の夕食「秋の味覚まつり」が行われました。
事前に入園者からアンケートを取り、人気のあった秋の味覚をはじめとした料理がバッキングのメニューとして選ばれました。
いくら丼や焼きサンマ、きのこ汁等の食欲をそそる香りが園内に満ちる中、入園者たちは笑みを浮かべながら、自分の好みに合った秋の味覚を頬張りました。

10 | 23 秋の味覚 頬張る

愛生園
味覚まつり



指導を受け調理する参加者

健康づくり料理教室が文化交流センターで開かれ、6名が参加しました。
この教室は、身近な食材の調理法を学び、健康づくりに繋げることを目的とし、今年も小平町出身調理師の葛原正志氏を講師に招いて開催されました。
参加者は、「サーモンのガーリッククマリネ焼き」根野菜ローストと共に、「いろいろなキノコのポタージュスープ」の2品に挑戦し、葛原氏の説明を受けながら調理法と栄養・健康について理解を深めました。

10 | 23 旬の食材の 調理法学ぶ

健康づくり
料理教室



見事な歌声と演奏を披露した音楽の集い

町教育委員会主催の第35回小平町音楽の集いが、文化交流センターで開かれ、町内の小・中学校の児童・生徒が、日頃の練習の成果を披露しました。
各児童・生徒はプログラムごとにステージが上がると、父母や先生、他校の児童・生徒が見守る中、息の合った合唱や合奏を堂々と披露し、その見事な歌声や演奏に、会場から大きな拍手を受けました。

10 | 24 息の合った 合唱・合奏 を披露

第35回小平町
音楽の集い